



## 研修報告を行いました



町長に報告する加藤碧里さん

### 少年少女国連大使 加藤 碧里さん

日本商工会議所主催の2016年度「JCI JAPAN少年少女国連大使」に選ばれた加藤碧里さん(円城寺 聖マリア女学院中学校1年)が、7月25日から29日まで米ニューヨーク国連本部で行われた研修に参加し、活動内容を広江町長に報告しました。

「少年少女国連大使」は2011年に始まった事業で、将来国際社会を担う人材の育成を目的としているもので、加藤さんをはじめ全国から選ばれた小学5年生から中学3年生の30人が、国際社会が抱える問題とその解決に向けた取り組みを学びました。

加藤さんは「世界には不衛生な水が原因で亡くなる方が大勢いる。濾過装置を利用して雨水を活用する方法や、安全な水の大切さを学んだ。」と語りました。

## 伝統を受け継ぐ子どもたち



芭蕉踊を披露する子どもたち

### 円城寺の芭蕉踊

毎年恒例の「円城寺の芭蕉踊」が8月22日、円城寺の秋葉神社の祭礼に奉納されました。

この芭蕉踊は、江戸時代から伝わる「雨乞いの踊り」として、円城寺の方によって、受け継がれています。

平成元年に岐阜県重要無形民俗文化財の指定をうけ、現在は円城寺芭蕉踊保存会が中心となり、継承活動に努めています。踊り手は、地元の小学生たち。背丈以上の長く重い芭蕉を背負い、歌と横笛にあわせて、鉦や太鼓を打ちながら踊ります。

保存会の方の指導を受け、この日に向けて練習を重ねてきた小学生たちは、祭礼に訪れた多くの人の前で見事な踊りを披露しました。

### 人権擁護委員に委嘱

杉山 詞一さん(円城寺)、瀬瀬 英子さん(田代)が10月1日、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、基本的人権に関する心配ごとや悩みごとに親身になって相談に応じ、その解決に努めています。

(23ページ参照)

秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

